



原城の陣中旗



天草四郎

～ キリシタン最後の偉人と 史上最大のキリシタン一揆 ～

昨年5月 ユネスコは、「長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を世界文化遺産に登録しました。その誇り高き潜伏キリシタンを生んだ基が「島原の乱」です。これを「農民一揆」ではなく、「キリシタン一揆」として捉えると本質が理解できます。

なぜ天草四郎が「一揆」の救世主として出現したか、その背景と信仰の自由を求めて止まなかった領民・農民・漁民・鍛冶職人・塩田業者たちの壮絶な生き様を省みましょう。そしてその後長期にわたって潜伏できた愛・希望・信仰の力を学びたいと思います。

日時:2019年10月27日(日)ミサ後(10:40)～12:00

会場:カトリック宝塚教会 聖堂

(阪急宝塚南口駅から線路沿いに南へ3・4分)

参加費:無料 どなたでもご参加ください。



講師:パウロ 内池 滋氏

カトリック宝塚教会 信徒

ユスト高山右近・細川ガラシャ・天草四郎の語り部

中小企業診断士・(有)アミックコンサルタンツ代表



主催:カトリック宝塚教会 わの会

(宝塚市南口1-7-7 電話 0797-72-4628)